

かみふるの

2000 - 2

No.489

特集

[6種類分別はじめます ほか]



おいしいね！（中央保育所）

KAMIFURANO

平成12年4月から

新たに

ペットボトルが加わり

6種類の

ゴミ分別収集が

はじまります。

町のゴミ分別収集は、平成11年4月からクリーンセンターが稼働し、「一般ゴミ」「不燃ゴミ」「空き缶」「空きビン」「廃乾電池」の5種類の分別を行っています。農村部地区では、「空き缶」「空きビン」のみのゴミ分別でしたが、平成12年4月から農村部地区全域のゴミ分別収集をはじめます。

また、これまで不燃ゴミとして最終処分場に埋め立てられていたペットボトルは、平成12年4月から資源ゴミとして回収をはじめます。

これで、全町一斉に「一般ゴミ」「不燃ゴミ」「空き缶」「空きビン」「廃乾電池」「ペットボトル」の6種類の分別を行うこととなります。

廃乾電池はコンビニ、電気店、公共施設、町内12カ所に回収ボックスを設置しています。

便利な飲料用のペットボトル
しかし、飲んだあとはゴミです。

私たちが出すゴミの大半を占めているのが、紙パック、空き缶、空きビン、ペットボトルなどの容器や包装のゴミです。毎日の暮らしの中で多くでるプラスチック類の不燃ゴミは、現在、最終処分場に埋め立てていますが、食品トレーなどの発砲スチロール容器、卵ケースなどのプラスチック容器、米の袋などのポリ袋類、お菓子などの包装用フィルムの上ラップ類、シャンプーなどのボトル類、マヨネーズなどのチューブ類、ヨーグルトなどのカップ類などきちんと分別し、資源として再利用するよう取り組んでいかななくてはなりません。

リサイクルを習慣化しよう。

いま、私たちは正しくゴミを出すことが必要です。もつと分別収集の種類が多くなるときのためにも、まず、正しくゴミを出すことから習慣づけましょう。ゴミを減らす努力、そして、生産者は過剰包装をしないなどゴミを出さない努力をすることも必要です。

食品トレーや牛乳パックなどちょっとした習慣でゴミは減量します。ゴミを減らすという意識を持ち、一人一人がリサイクルを習慣化しましょう。

▼食品トレー 町内のスーパーの出入り付近に回収ボックスが設置されているところがあります。回収ボックスを利用しましょう。

▼牛乳パック 各町内の子ども会などの団体が資源回収をしています。まとめておいて資源回収に協力しましょう。

黒いゴミ袋から透明または半透明のゴミ袋へ

町では一般ゴミのゴミ袋について、透明または半透明のゴミ袋の使用をお願いしています。
一般ゴミは焼却処理するため、黒い袋の抽出点検をして、焼却炉の安全運転に努めていますので、ご協力をお願いします。

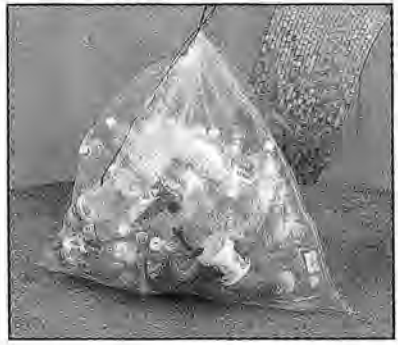
正しく分別し、ゴミ袋は透明または半透明のゴミ袋を使用しましょう。

全町一斉 4月から ペットボトルの資源回収します

収集日の前日、各ステーションにペットボトル専用の緑色網袋を配置します。

■収集予定回数

- ・市街地区 月2回
- ・農村地区 月1回



■キャップは不燃ゴミにペットボトルは専用網袋へ

必ず、ペットボトルのキャップをはずし、キャップは黄色袋の不燃ゴミへ、ボトルは水でゆすいでから緑色の網袋にいれましょう。

ペットボトルの出し方マナー



■リサイクルできるペットボトルの種類

- ◎酒・しょう油等
日本酒、焼酎、ウイスキー、みりん、しょう油などの容器。
- ◎飲料用
炭酸飲料、果汁飲料、紅茶、ウーロン茶、コーヒー、スポーツドリンク、日本茶、ミネラルウォーターなどの容器。



農村部のゴミ分別収集 4月からはじめます

収集は、農村部を東地区、西地区の2区分とし、収集回数は次のとおり予定しています。
一般ゴミ 週1回・カン・ビン 月1回
不燃ゴミ 月2回・ペットボトル 月1回

廃乾電池は町内に設置している「廃乾電池ポスト」に入れましょう。

■ゴミの出し方・分け方一覧表を配布します

新たにはじまる農村部地区の世帯には、4月からの実施に備えるため、ゴミ分別収集の方法について別刷りでお知らせします。

■ステーションのスチール製のカゴは地元負担

市街地区のステーションは二通りあり、一つはスチール製のカゴを設置している所、もう一つはステーションの標識のみで、収集日の朝にゴミを置くところです。スチール製のカゴは、地元町内会の負担で設置し管理しています。

カゴがあるとガラス、犬、猫などの被害が防げる反面、収集日を守られないことが多いようです。一方、標識のみの所は、収集日の朝ゴミを出すことで収集日でない日はスッキリしますが、ガラス、犬、猫などの被害をうけやすいことです。(ネットをかぶせる方法もあります。)

■出前説明会

分別の方法についてわからないことは、各地域に出向き説明しますのでご連絡ください。説明会の希望は、町民生活課 ☎6985まで

農村部地区ステーション配置予定場所

(ステーションの追加は、住民会、農事組合単位で受け付けます。)

区分	箇所数	設 置 場 所						
東地区	清 富	2	清富公民館	一心生産組合				
	日 新	1	日新公民館					
	日の出	5	日東会館	日の出1会館	日の出3北会館	日成会館	日の出4東会館	
	旭 野	3	旭野公民館	中ノ沢会館	第2安井バス停付近			
	富 原	4	富原会館	小瀬秀雄宅付近	4線23号付近	4線22号付近		
	東中	15	東中会館	保育所前	小学校前	中学校前	興農会館	瑞穂会館
			東中7東会館	東中3会館	東中8会館	東中9会館	東中10会館	東中11東会館
		倍本会館	東中4東会館	東中4西会館				
計	30							
西地区	草 分	6	草分防災センター	草分2会館	旭会館	報徳会館	佐藤澄子宅付近	三重の2会館
	里 仁	2	里仁寿の家	津御会館				
	江 幌	3	江幌公民館	更生会館	早田恵一宅付近			
	静 修	3	静修構造改善センター	静修1会館	菅原橋(西14線)付近			
	江 花	1	江花公民館					
	島 津	2	ふれあいセンター	島津2南地区付近				
	計	17						

ゴミの有料化

町では「一般ゴミ」「不燃ゴミ」「粗大ゴミ」の有料化について、平成12年中に実施するよう準備を進めています。実施にあたっては、住民説明会などで周知期間を設け、町の広報紙でもお知らせして、住民の皆さんのご理解とご協力を得て進めます。

健康状態

をみみる



「国の経済情勢は厳しい、町の財政状況も厳しいと聞くが、どこが厳しいのだろうか。通常の業務は行っているし、新規事業も始めているのに…」こんなふうに感じることもあるだろう。

私たちの生活では、どうしてもお金が足りないとき、運用資金としてお金を借り利息を支払う。町もその繰り返しでやりくりしてきたが、国から入るお金が少なくなってきたこともあって、やりくりが厳しくなってきた。

これまでの国と地方の関係が変わり、町では今後の財政を良くするも悪くするも自らの努力にかかっている。

そんな時代を迎える20世紀最後の年の2000年、ここで国、地方の関係、町をとりまく環境や生活習慣を振り返り、21世紀に向けて町の健康状態をどこまで回復できるか考えてみよう。

与える者と与えられる者 国と地方の関係が変わる

今まで国の指導に沿って行政運営をする限りは、補助金などの支援を得られたため、地方では国への依存が、すっかり身に染み付いてしまいました。

国民は「国策に従えば生活が良くなる」、政治システムには「与えれば国民はついてくる」という考えが根付いてしまった背景には、新規国策を推進するための資金（国費）が、経済成長に伴う税収の増加として確保できたことにあります。

国への依存度の高い財政構造を持つ地方において、特に町村では、歳入の中で自主財源である町村税の比率は小さく、依存財源の地方交付税（国が集めた税金を地方へ再配分）を頼りにした経営がなされています。

そのほか道路や建物整備などの国策事業を実施する際には、国や道から別途に補助金などが出されてきました。

道路整備のような費用の大きな事業は、数年間の年次計画で進められますが、数年先まで補助金がもらえるものとして工事を始めます。しかし、国や道の財政が厳しくなると、当年度に補助金として交付する予算を確保できないため、補助事業の全体量を大幅に減らし、町村債（町村の金融機関からの借金）により対応するよう制度を変えてきています。

補助金交付と同等の支援措置として、町村債の償還金（借金の返済金）につ

いて、地方交付税を加算して交付する
というものです。

起債の償還は3年据え置きが普通で
すから、補助金に比較して、国や道の
支出が3年間先送りできることになり
困ったあげくの措置ですが、この浮い
た3年間に国や道の財政健全化が進ま
なければ、国債や道債の乱発になるの
は目に見えています。

国の行財政改革は、具体的な取り組
みが先送りされてきましたが、ここ数
年で一挙にすすめられています。

地方分権法の成立もその一つで、は
るか以前から言われていた「中央から
地方へ」と時代は移り、社会の仕組み
自体が変わろうとしています。

地方分権という言葉のとおり、自ら
の責任で決定し、自主財源をいかに確
保し実行するのか、本当の自治体とな
ることが求められます。そのためには、
行政依存の改善と発想の転換が必要で
す。

このような経済成長を背景にして、
国や道からの順調な資金の流れを頼つ
た、いわば「ぬるま湯」につかったよ
うな生活は、上富良野町の健康を少し
ずつむしばんできました。

そこで、上富良野町を人にとえ、
「町三郎さん」と呼んで、健康状態を

検診してみました。

検診の結果

町三郎さんの検診結果は、肥満、高
血圧、糖尿病、肝臓病、歯周疾患、骨
密度の低下の傾向が強いなど、食生活
や運動・喫煙・飲酒などの様々な生活
習慣がもたらす「生活習慣病」の状態
で、放置すれば重大な症状に至るとい
う結果が出ました。

また、レントゲン検査の結果から、
肺に不審な影が見つかり、精密検査が
必要であることがわかりました。

生活を振り返る

確かに、昭和30年代から驚異的な経
済成長が進み、町三郎さんは発展と共
に大きく変わってきました。

社会の仕組みや行財政制度は変わり、
取り巻く環境も変わってきました。

振り返ると、現在の健康不調に関し
て、原因となっている様々な事柄が思
い当たります。

その原因の一つに、遺伝体質があり
ます。

- ①個性化を嫌う横並び体質
- ②費用と効果に関心を持たない体質
- ③今さえ良ければ先は何とかなる楽天

体質などです。

町三郎さんは、しみじみと今までの
生活を反省しました。ただ、反省が必
要なのは、町三郎さんだけでなく、国
太郎さん(国)、道夫さん(北海道)、
市郎さん(市)、町子さん(町)、村雄
さん(村)たちもみんな同じで、ひど
い病状の人もいて、町三郎さんは軽症
のほうともいえます。

精密検査

病院はあまり好きではありませんが、
思い切って精密検査を受けました。

結果は、ごく初期の肺がんが発見さ
れ、喫煙習慣が大きな原因といわれま
した。発見が早かったので幸いに転移
はなく、再発防止のため右肺の大半を
切除する方針が、町三郎さんに告げら
れました。

肺がんと聞いて卒倒しそうになった
町三郎さんですが、家族も呼ばれ、手
術をすれば完全に治愈すること、再発
の可能性は無いこと、片肺になるため
無理な運動ができなくなることが説明
されました。

また、検診で見つかった慢性的な疾
病についても、生活管理で大幅に改善
できることも知らされ、やっと元気が
出てきました。

次号の予告

町三郎さんはすぐに入院し、手術も
無事に終えて、間もなく退院します。
退院に際しては、医師と看護婦さん
から、定期的な検査と日常の生活管理
について説明されました。

上富良野町を町三郎さんにとえ診
断された結果について、上富良野町の
場合に戻すと

①町の健康状態は、どういうことにな
るのでしょうか。

②医師と看護婦さんから示された生活
管理とは、具体的にどのようなことな
のでしょうか。

③手術まで必要になった肺がんとは、
何をたどっているのでしょうか。

以上の点について、次号3月号で説
明します。



「まちづくりとナットクの街なみづくりをめぐって！」

『都市計画
マスタープラン』
いったい何もの！

都市計画マスタープランとは、ひとことと言うと、将来の理想的な街なみや、快適な生活環境をつくりあげていくための「道標」であると言えます。

まちの代表的な計画と言えば、総合計画（計画期間10か年）があります。総合計画の中でも、みなさんの生活環境の向上に関することや街なみ整備についての目標があげられています。都市計画マスタープランは、それら目標を達成するための、より具体的なシナリオをつくる役割を担っています。しかも計画期間は20年先をめぐっています。



「地方分権」「住民参加」「住民主体のまちづくり」など、地方の時代の訪れを感じさせる言葉を、ここ数年耳にする機会が増えてきました。「自分たちのま

ちは、自分たちの手で！」都市計画マスタープランは、そんな時代の流れを受けて誕生したと言えます。

役場では、平成10年度から策定作業を進めており、今年度中の完成をめざし、現在策定作業は大詰めを迎えています。

街なみづくりは

『住民が主人公』

「まちは、そこに住む住民自身がつくり、そして育てていく」

という、まちづくりの基本をモットーに、都市計画マスタープランの策定を進めています。

役場（行政）の一人よがりのものではなく、町民のみなさんが策定者の一員として参加する機会や、より多くの方の意見や気持ちを伝えていただく機会を設け、それらが最大限に反映されたものとするため、役場においても全庁体制を敷き、多額の策定費を投入し、可能な限り気合を入れて作業を進めています。

まず、都市計画マスタープランの策定者として、町民のみなさんが参加する機会として、それぞれ役割ごとに、①まちづくり委員会、②中心市街地ニギワイ隊、③地域づくりモリアゲ隊の「3つの会議」を設けました。

①まちづくり委員会

98年の9月に「まちづくり委員会」が発足しました。この委員会は一般公募による7名の方と、「JA」「商工会」をはじめ、総合計画などまちづくりに対して積極的に提言をいただいている「リフレッシュ・マイタウン・かみふらの」のそれぞれの団体から推せんされた代表の方3名の計10名で構成されています。役割としては、理想的な街なみ整備を行っていくための「柱」を明確にしていくことがあげられますが、これからの街なみ整備に関する一定の合意形成を図る場としての性質もあわせ持つており、かなり重要な会議と言えます。まさに、都市計画マスタープラン策定の「総元締め」的な存在です。

②中心市街地ニギワイ隊

99年6月には、「中心市街地ニギワイ隊」が発足しました。一



自然景観・街なみ景観

- △十勝岳がある。景色がイイ、紅葉もイイ、温泉もイイ、自然に心が癒される気がする。日本なのに日本でないような感じ。
- △地元で生まれ育ち、見慣れた景色とはいえ、これは絶対に上富の宝物だ。
- △自然の表情が四季それぞれにある。風も爽やか。水・空気もきれいだ。
- △千望峠や十勝岳温泉郷から見る星空は感動もんだ！
- △都会の人間にとっては、珍しくもない砂利道や草のはえてる農道が感動に値する。
- △歩道のレンガや、景観に配慮した江花通りはイケる。
- △ガーデニングなど、きれいな花を植えている家庭がポツリポツリ増えてきている。歩いていても心が和む。
- ▼深山峠周辺の自然が損なわれてきた。残念！
- ▼護岸工事で川で遊ぶことは出来なくなってきた。自然の中で遊ぶことは贅沢なものとなってきたのか。
- ▼市街地周辺の自然が少なくなってきている。
- ▼駅から日の出公園までのルートはメインと言ってもいい道路なのに寂しい。
- ▼日の出公園からの眺望、五階建官舎が気になる。
- ▼公共施設案内など、必要な標識・看板がない。どうしてもいいような汚い看板は目立っているけど……
- ▼ペットのフンが所々に。マナーの悪い飼い主がいる。

■やはり多くの方が十勝岳など上富良野の自然の素晴らしさを感じていらっしゃると思います。この自然にひかれ、近年上富良野に移住する方が増えてきています。自然だけでは食べていきませんし、開発の必要性を認識しつつも、「このかけがえのない財産（自然）を守り、後世に継承していくことが大切だ」との思いから、景観の保全に対する意識やこだわりを強く感じます。

今回の「都市計画マスタープラン シリーズ1 現状・課題編」では、私たちのまち「上富良野」を検証・再確認する意味で、現在まで各会議等が出された発言と語られた想いをもとに、この上富良野の「魅力や大切にしたいもの（こと）」、それとは反対に「課題や問題・いただけないもの（こと）」について、「自然景観・街なみ景観」「街の活気」「公共施設」「ひと・地域性」「地場産」それぞれの項目ごとに掲載したいと思えます。

この記事を読まれているみなさんも、うなずいたり、首をかしげたり、誌面を通じて都市計画マスタープランづくりに参加いただけるとありがたいです。

般公募による6名の方と「商工会」から推せんされた5名の方の計11名で構成されています。車社会の発展にともなうJR利用者の減少や消費力の流出、また国道バイパスの完成によって、市街地本通りの交通量が激減するなど、「市街地に賑いなくなってきた、寂しくなった。」と言われて久しくなります。「ニギワイ隊」では、そんな駅周辺や街の中心部の魅力づくりなど、賑いと活気を取り戻すための「策」を集中的に、話し合う機会となっています。



③ 地域づくりモリアゲ隊

地域づくりモリアゲ隊は、「ニギワイ隊」と時期を同じくして発足しました。一般公募による22名の方で構成されています。「モリアゲ隊」は、隊員の皆さんが、良いも悪いも、普段の生活の中で感じていることを、身近な生活環境整備や街なみ全体の整備方針に反映させることを狙いとして編隊されています。公園・道路・各施設の整備など、各テーマごとに意見やアイディ

アを出し合うなど、具体的な話し合いを行う機会となっています。以上「3つの会議」を紹介しましたが、それぞれがバラバラに運営されるのではなく、役場内の策定組織も含め、各会議が「出会う場」「ミックスされる場」をつくり、意見交換や共同作業を行っていきます。

定ですが「記述式アンケート調査」を実施しています。また、「かみふらの再発見 街なみウォッチング」を開催し、その結果についてはセントラルプラザ等、主要施設の掲示板を利用してお知らせするなど、「3つの会議」とタイアップ、平行しながらこの作業を進めてきました。

かみふらのこころはグー△だよ！こころがへん▼だよ！



公共施設

- ▼施設の配置がバラバラ。行き当たりばったりに建てられており、計画性がない。
- ▼施設の必要性がハッキリしていないものがある。実質的に遊休化している施設があると思う。
- ▼声の大きい人や有力者がいる地区に施設が建つ。
- ▼施設の利用者である住民の意見が反映された施設になっていない。
(設備・利用時間など) また、反映する場もない。
- ▼使える公園と使いたい公園は違う。利用者である子どもたちの気持ちを意識していない。
- ▼まだまだ、身体の不自由な方への配慮が足りない。(道路や公園も)
- ▼子どもも料金がかかるのには驚いた。
- ▼施設へ誘導する案内看板がない。
△利用する際に待ち時間がないのは便利。
△体育関連施設は充実している。

■道路や公園、学校、体育館など、国・道・町で管理、運営しているものを一般的に公共施設と言っていますが、ここでは建物(俗に言う「箱もの」と公園についての意見等が多く出されました。個々の趣味や考え方によって、必要と思う施設や、それぞれの施設に対する価値観は違ってきますが、いずれにしても「利用者本意の施設整備が大切」という、共通の想いがハッキリと表れています。



地場産

- ▼地元農作物の消費拡大など、役場や農協でPRしているが、実際は地元で採れたものを食べることが出来るのは、農家の人が一部の人だけだ。かなしい。
- ▼上富良野で採れる作物はおいしいと町外の知人には大した評判だが、私は食べたことがない。
- ▼どうしても、大量消費地にモノが流れて行ってしまふ。
- △なんでも採れる、なんでもおいしい。寒暖の差があるので果物には適している土地がらだ。メロン、アスパラ、とうきびは最高。農産の量も本州と比較すると少ない。
- △豚サガリは絶品だ。他の町からのお客さんに自慢している。

■「地元の人間なのに、地元で採れたものを食べられない」という疑問を多くの方が持っていることがわかりました。一見当たり前前なのが、当たり前ではなくなってしまうようです。生産者と消費者の交流が少ないとも言われており、そのことも原因になっているのでしょうか。



街の活気① 商店街・イベント

- ▼人が歩いていない。
- ▼子どもの頃は、商店街へ買い物に出掛けるのが、とても楽しみだった。でも今は…。
- ▼空き店舗や空き地が増え、平日もシャッターが閉まっている店が目立ってきた。街の中心が寂しくなっている。残念。
- ▼どうも商品を「売ってやる」という姿勢が見え隠れしている。お客さんに来てもらうための「店づくり」をしていない所が多い。買いたいものも少ない。
- ▼二十年前までは「夜の上富はおもしろい」と評判で、他の町からもお客さんが来ていたが、最近では自衛隊や役場の人もあまり飲みに出ていないようで、夜の活気はなくなったような気がする。
- ▼イベントはたくさんあるけど、「これっ!」というのがない。飽きてしまう。
△「夜市」など、何となく楽しい。
△最近、ラベンダー商店街では日曜日も開店している!
△みんな色々言うが、テレビの修理や電球の取替えなど親身になってくれるのは、地元の商店だけだ。
△大型スーパーがあって便利。
△ラベンダーまつりなど、夏はたくさんのイベントがあって楽しい。

■商店街に対しては、多くの方が厳しい印象を持たれているようですが、記憶に残っている「賑わいのある商店街」を求めている意識を感じ取ることが出来ると思います。
また、イベントは夏に集中していますので、携わる方々が相当疲れているという話も、最近聞かれるようになってきました。



街の活気② 駅

- ▼暗い。寂しい。(圧倒的多数)
- ▼降りてガッカリ。駐輪場はお金掛けるようだけど…。
- ▼駅から見える範囲に食べ物屋がないのは珍しい。
- ▼何かをしたり、見たりする場所であってほしい。
- ▼今の駅ではラベンダーの街としてのイメージはわからない。
- ▼ラベンダーのパンフレットを握りしめて、上富良野駅に降り立った観光客の人たちは、詐欺だと思いかも知れない。
- ▼駅のホームにスロープをつけたが、駅自体に入る配慮がなされていない。
△駅周辺の石造り倉庫は、いい材料だと思う。

■駅は通学・通勤を除き、特にみなさんが日常的に利用する施設・場所ではなくなってきたのですが、「駅」に対しては、まちの「顔・象徴・玄関(おもてなし口)」としてのイメージを持ち続けられていると思います。「駅」へ想い、関心の高さが感じられます。

かみふらのここはグー△だよ! ここがヘン▼だよ!

下水道料金を考える ②

下水道料金は高い or 安い？

上富良野町の下水道料金は、全道の公共下水道事業を行っている116市町村中100番目に位置しています。

これを上川管内で見ると、次の表のとおりとなっています。

全道平均、管内平均どれをとっても上富良野町の下水道料金は下回っています。

※家庭用を1か月に20㎡使用した場合（平成9年度末現在）

管内市町村で比較

（*は、特定環境保全公共下水道…市街化区域以外の地域・建設期間約5年）

順位	市町村名	使用料	順位	市町村名	使用料
1	名寄市	3,820円	10	*比布町	2,560円
2	東川町	3,000円	11	*愛別町	2,520円
3	富良野市	2,880円	12	士別市	2,460円
4	旭川市	2,820円	13	下川町	2,380円
5	風連町	2,720円	14	*当麻町	2,340円
6	美瑛町	2,640円	15	上富良野町	2,200円
7	上川町	2,600円	16	鷹栖町	2,140円
8	剣淵町	2,600円	17	東神楽町	2,100円
9	*和寒町	2,560円	18	*占冠村	1,900円

参 考

全道平均	2,809円
管内市町村平均（*特環を除く）	2,643円
管内市町村平均	2,568円
管内町村平均	2,447円
上富良野町	2,200円

なぜなのでしょう

上富良野町の公共下水道事業は、昭和53年に町の10か年総合計画策定のためアンケート調査をした結果、下水道の要望が多かったことを受け、昭和57年に基本計画を策定し、平成3年7月から供用開始をしています。

下水道の普及促進を目的として、これまで低料金で努めてきました。

毎年、下水道区域を拡大していくことは、当然増加する汚水量を処理するため、計画的に浄化センターの増設を行っています。

や・り・く・りがたいへん

町では、施設増設にかかる資金を財源として地方債（借金）を利用していますが、年度ごとに支払う元金、利息、が増え続けており、一般会計からの繰入金も年々増加してきていることから、町財政を圧迫してきています。

下水道料金の早期改定に向けて、現在検討作業をすすめていますので、皆様のご理解ご協力をお願いします。



ひと・地域性

- △人がよく、暮らしやすい。農家の人が親切にしてくれる。
- △公務員が多く、若い人も多い。
（自衛隊員がいる）
- △地元の商店では、夜遅くに行っても商品を買ってくれる。無理を聞いてくれる人間関係がある。義理人情にあつい。
- △まちの歴史が百年と浅いせいもあり、変なしがらみとか、悪い風習がない。
- △防災（特に十勝岳）に対する意識が高い。
- △▼自衛隊駐屯時は、やはり地元住民との間で多少の摩擦があったが、上富良野の経済は自衛隊に依存することも多く、このまちの人たちは自衛隊員を大切にしている。
- ▼よそ者を相手にしないところもある。
- ▼昔から住んでいる人と、新しい人（自衛隊関係の方）が混在したまちであり、住民活動が活性化しづらいのでは？
- ▼特にゴミの分別で感じたが、このまちの人は、アバウトだ。

■人間性・地域性がいろいろな観点から観察されていることがわかります。感じ方も千差万別です。

このまちの歴史において、大きな出来事といえば、やはり自衛隊の駐屯があげられると思います。自衛隊を受け入れ、その関係が良好に保たれている点では、他の町と比較にならないものがあります。新しいものを受け入れ、融和していく土壌のようなものを、このまちは持っているのではないのでしょうか。

このシリーズは今回を入れて3回を予定しています。今回は、課題や問題も含め、上富良野の現状について、掲載・紹介しました。会議等に参加された方々それぞれに現状・課題のとらえ方、感じ方が違うことから、一見掲載内容を比較すると、矛盾に感じられところもありますが、全て大切な「意見」「想い」として、加工・装飾をしないで掲載しましたので、ご了承ください。

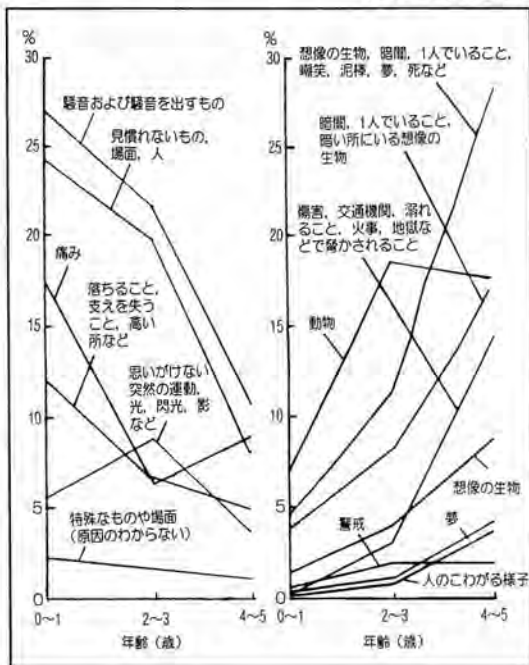
次回3月号では、これらの現状を踏まえ、どのような「まち」になったらいいか、街なみの理想的な将来像を描くために出された意見やアイデアなど、また、各会議等での取り組みなどを紹介したいと思います。

このシリーズ記事へのお問い合わせ、または、街なみづくりについてのご意見・アイデアなどお待ちの方は、次のところまでご連絡ください。

役場商工観光まちづくり課
街なみ推進係（担当 辻）
TEL 45-6983

恐れの対象の年齢的变化

(Jerstild,1968)



子どもが怖がるものは、年齢とともに変わっていきます。

1歳6か月健診のとき、A君のお母さんから相談がありました。「誕生日にいただいたおもちゃの電子音におびえて泣いたので、それ以来電子音のおもちゃを怖がります。大丈夫でしょうか。いつになったら遊ぶようになるでしょうね。」

子どもが喜ぶと思ったおもちゃが、逆に恐怖心を起こしたことにA君のお母さんはとまどっているようでした。大人から見ると、怖がらなくてもよいものなのにと不思議なのでしょう。

お元気ですか
保健婦です。

子どもの発達
シリーズ
「恐怖心」

4~5歳



お化けや怪獣など想像上の生き物。くらやみ・夢・死・病気・危害など抽象的な事をこわがる。

成長にしたがって、頭の中で想像力がついてくるこの時期。経験はまだ少ないので外界に存在するものと自分のつくった像との区別がまだまだ付きづらいです。怪獣やお化けがいるように感じて当たり前。大人が子どもの心を受け入れながら、現実の世界と想像の世界があることを、一緒に考えていけるといいですね。

2~3歳



動物等をこわがる。

興味を持って、見たり近づいた動物が、急に飛びついたり、吠えたりと予想外の動きにとまどうのでしょね。遠くからみる、近くで遊んで見るなどだんだんと怖さになれる(スリルを楽しむ)のも必要でしょう。

7~8か月



見知らぬ人や場所をこわがる。母親の姿がみえなくなると不安になる。

あと追いが始まるこの頃、乳児にとってお母さんの存在は、自分の一部のようなものです。トイレに入っって見えなくなってしまうとお母さんを見ない」と判断したとき、恐怖心は一度に大きくなります。声をかけながらトイレに入る、時には一緒に入るのも一時のがまんでしょうか。

生まれたての赤ちゃん



「大きな音」「支えを失う落下感」

赤ちゃんはお母さんと触れ合うことで、気持ち安定します。お母さんにびったりとくっついて、安定感のある抱き方が何よりですね。

この時期のお母さんはどんなふうに対処しているの？



わが家のアイドル

佐藤 さとう

実結 ゆちゅんちゃん

(3歳 5ヵ月)



雅喜さん・弥生さんの子(本町4丁目)

どこからともなくおもちゃを引っ張りだしてきては、あちこちに広げ、楽しそうに遊んでいます。外に行けばポプスレーに乗ったり雪かきをしてみたりと、元気一杯です。

裕一さん・かおりさんの子
(新町4丁目)



八島 やしま

純輝 じゆんきくん

(2歳 8ヵ月)

親に怒られると、お姉ちゃんの前に行き甘えるんです。でも仲良くしているのかと思えば、いつのまにかケンカになっていることもあります。健康で優しい子になってほしいです。

佐藤 さとう

美帆 みほちゃん

(3歳 6ヵ月)



隆志さん・好美さんの子(丘町1丁目)

1日中お気に入りの人形で遊んだりままごとをしたりと、じっとしていることがないんですよ。外で遊ぶことは少ないけれど雪かき、ミニスキーとそれなりに楽しんでいるみたいです。

母子関係

会場 社会教育総合センター

受付時間 個別案内

▶4ヵ月児健康診査

- 2月16日(水) 平成11年10月生まれの子
- 3月22日(水) 平成11年11月生まれの子

▶7ヵ月児乳児相談

- 2月16日(水) 平成11年7月生まれの子
- 3月22日(水) 平成11年8月生まれの子

▶10ヵ月児乳児相談

- 2月16日(水) 平成11年4月生まれの子
- 3月22日(水) 平成11年5月生まれの子

▶1歳6ヵ月児健康診査

- 2月16日(水) 平成10年8月生まれの子
- 3月22日(水) 平成10年9月生まれの子

老人保健関係

▶リハビリ教室

主に脳卒中後遺症の方を対象に、体操などを動かしたり再発予防を行っています。

日時 2月24日(木)、3月9日(木)
9時30分～11時30分

会場 社会教育総合センター

成人一般関係

▶減塩クッキング教室

塩分を控えた食事作りを実習します。

日時 2月23日(水)、3月16日(木)
10時～13時

会場 公民館

がん検診関係

▶子宮・乳がん同時検診

日程 2月18日(金)、3月17日(金)
時間 7時10分出発 13時頃帰町
対象 30歳以上
検診料 子宮がん検診 1,500円
乳がん検診 1,000円

会場 旭川がん検診センター (役場正面
玄関前から送迎バスがでます。)

※70歳以上(昭和5年4月1日以前生まれ)の方は無料です。

お知らせ

いつでも、『健康づくりセミナー』を行っています。住民会や婦人会、さまざまなサークルやお友達など5人以上集まれば、健康についての相談や学習に保健婦・栄養士がお伺いします。

ご希望のテーマで行いますので、気軽に活用ください。

- 例えば…●体脂肪どうしてついたの？減らせるの？
- 我が家の味つけちょうどいい？
- 糖分・脂肪どれくらい摂ればいいのか？

(調理を行う場合のみ材料費がかかります)

お電話お待ちしております。

健康

いんぷいおめいしょん

[information : 情報]

申込み・問い合わせ 保健福祉課 ☎45-6987へ

明るく住みよい町に

昨年12月、上富良野中学校と上富良野高校に雪や風に強い鉄骨製の看板が建てられました。この看板は、明るく住みよい町になるように役立ててほしいと上富良野ライオンズクラブか

ら寄贈されたものです。

上富良野青少年健全育成をすすめる会では、毎年小学生、中学生、高校生から「標語」を募集し啓蒙活動を進めています。今年は見て分かりやすいように

と「イラストつき標語」を募集しました。

応募総数460点のうち入選作品

18点から、上富良野中学校に、ナイフよりなによりいたい君の「ひとこと」上中2年の坂上瞳さんの作品を、上富良野高校には、さしのべるその手に心温まり 上高3年の中野江美さんの作品を設置しました。標語は、ゴミ問題、



た。標語は、ゴミ問題、いじめ、交通安全に関するものが多く寄せられました。

プリクラで20歳の笑顔

1月9日、社会教育総合センターで「平成12年上富良野町成人式」が行われました。

今年成人式を迎えたのは、昭和53年4月2日から昭和54年4

月1日までに生まれた方で、対象者は234名。当日はきれいな着物やスーツ姿に身を包んだ新人166名が会場に集まり、式典に出席しました。

式典では町長をはじめ、来賓の皆さんからお祝いの言葉が述べられた後、新成人を代表して山形幸司さんと炭田理恵さんが成人としての誓いの言葉を述べました。

式典終了後は久しぶりに会う友人たちと写真を撮りあったり、

会場内に用意されたプリクラを使って記念撮影をしていました。会場に来ていた新成人からは、「みんなに会えるのが楽しい」「20歳になったからといって急に何かが変わったという感じはしない。けれど自覚と責任を持って過していきたい」という声が聞かれました。

日帰り介護

町では、4月からの介護保険導入後、自立または要支援と判定された方を対象に、自宅での閉じこもりを防止し、要介護状態とならないように保健予防的なサービスを提供するサテライトデイサービスを3か所開設する計画で、10月から草分防災センターでサテライトデイサービスが始まっている。通常のデイサービスとは入浴サービスがな

いこととその他は同様のサービスを行っている。1月24日(月)草分防災センターに薄紫色の車体にデイサービスセンターと描かれた新しいバスが止まった。今日の利用者は7人で、職員は看護婦、寮母、デイサービスセンターからの3名を配置し、血圧、体温、脈拍などの健康チェックを行い、日常の状況や趣味などの懇談をした

後、昼食タイム。昼食は特別養護老人ホームで用意されたもので、保温用の容器に1名分入っている。午後は工作やゲームなどのレクリエーションや日常動作訓練、介護相談等を行う。「サービスを始めたころは、

コミュニケーションもとれずなかなかじめなかつた利用者も今では毎週月曜日が楽しみで待ち遠しいといってくれるので、とてもうれしく思います。高齢者が集えるこのような場所はやはり大切だと感じますね。」と職員の方は話していました。利用者の皆さんの楽しそうな笑顔がとても印象的で、レンズ越しにも伝わってきました。

あるき



よひんね2000年

新しい年に町の活性化を願う

イベント「第13回北の大文字」が、12月31日から1月1日にかけ、日の出公園を会場に開催されました。今年は2千年とあって、主催する北の大文字実行委員会（奥田会長）では、2千年を祝うイベントとして準備が進められてきました。



開場となった午後11時過ぎから大勢の観客が詰めかけ、用意された豚汁、大文字コアなどで冷えた体を温めていました。

上富良野神社から採火された御神火が、安政太鼓の勇壮な演奏に迎えられ会場入りし、午前0時に大文字に点火され、同時に電光文字が「1999から2000へ」と移り変わり、司会者のようこそ「2000年」の声とともに会場から大きな歓声があがりました。大の文字がゆっくりと浮かび上がる幻想的な時を過ぎ、夜空には火花が打ち上げられ彩りを添えました。マジックバルーンやライティングショー、大文字おみくじ、北の大文字まんじゅうまきが行われ、抽選で大文字賞などの幸運を手にした人もあり、大勢の人が集い「人と音・彩りのイベント」が新しい年の活気を感じさせました。



カメラ見て

レクリエーションをとおして楽しい時間を過ごしてもらおうと平成2年から活動を続けています。

上富良野町の民生委員児童委員は32名いますが、うち女性の民生委員児童委員は12名で、女性だけで構成する婦人部会があります。婦人部会の活動の一つに、毎年1月の独居老人昼食会を担当し、昼食を作り、ちよつとしたゲームや踊り、歌などの

その婦人部会が担当する独居老人昼食会が、1月20日社会福祉協議会和室で行われました。この日のメニューは、ちらし寿司、おろしあえ、よしの汁で、デザートにはケーキとみかんがついていました。大高婦人部会長は「今後も、昼食会に参加した皆さん一人一人がコミュニケーションを図れるように考えていきたい。最近では、お年寄りの年齢が若い方たちも増えてきているので、いっしょに昼食を作ったりするなど、何か楽しめる方法を考えていきたい。」と話していました。



私たちの楽しい時間

毎月21日は防火の日です

消防署と自主防災組織の婦人防火クラブは、1月21日の防火の日に、中央、西、東中の保育所で紙芝居と映画を行い防火を呼び掛けました。

子供たちは真剣な表情で見入っていました。そして「火遊びはぜつたいしません」と約束していました。

紙芝居は、コンロの火をつけたまま外出してしまつて火事になりかけたお話し。映画は、ライターで火遊びをするとファイヤーマンが現れ、町中の家を火事にしてしまうお話しです。

去年、火事をだしてしまい消防署へ119番通報できなかった事例が4件ありました。
①119番を思いつかず、知人に電話して助けを求めた。
②45局119番と電話したため通じなかった。

もし火事をだしてしまつたら、あわてず「局番なしの119番」に電話しましょう。



2月おしらせ

まちのうごき

2月

- 14日 ●産業建設常任委員会
●子育て広場
- 16日 ●教育民生常任委員会
- 18日 ●総務常任委員会
- 23日 ●議員協議会
●女性学級閉講式
- 24日 ●十勝岳噴火総合防災訓練
●映画鑑賞会
- 25日 ●十勝岳噴火総合防災訓練
●いしずえ大学学習日
- 26日 ●スポーツ少年団交流会

3月

- 6日 ●定例町議会（1日目）
- 7日 ●定例町議会（2日目）
- 8日 ●いしずえ大学卒業式
- 13日 ●定例町議会（3日目）

税控除の対象になります

国民年金

平成11年1月から12月までの1年間に、本人や家族の分として納めた国民年金保険料や国民年金基金の掛け金は「社会保険料控除」の対象となり、所得金額から控除されます。

所得税（住民税）の確定申告の際には、忘れずに控除の手続きをしましょう。

また、納め忘れの月がないか、この際にチェックしてみてください。

（町民生活課住民年金係 ☎6985）

お忘れなく

免許更新時講習

優良講習（30分）

▼2月18日（金） 13時

消防2階大会議室

▼2月25日（金） 13時

富良野地域人材開発センター

▼3月3日（金） 13時

富良野地域人材開発センター

▼3月13日（月） 18時

中富良野町公民館

▼3月15日（水） 13時

富良野地域人材開発センター

▼2月17日（金） 13時

消防2階大会議室

一般講習（2時間）

▼2月25日（金） 14時

富良野地域人材開発センター

▼3月3日（金） 14時

富良野地域人材開発センター

※どちらかの講習も受ける前に、警察署で免許更新手続きを行っている場合は、講習を受けることができません。

（富良野地方交通安全協会）

援助します

学用品や給食費

教育委員会では、小・中学生のいるご家庭で、生活保護を受

映画を楽しもう

映画鑑賞会

▼2月の映画

「幸福の条件」

日時 2月24日（木） 19時

場所 社会教育総合センター
2階視聴覚室

鑑賞料 無料

楽しいひとときを

町民芸術劇場

「ちいさい劇場」

「みんなでぬくぬく」

劇団風の子による幼児向けの演劇です。親子で見に来てください。

日時 3月10日（金） 10時30分

場所 公民館大ホール

参加料 無料

参加してみよう

日時 3月11日（土） 8時

社会教育総合センター集合（バスで移動）

場所 南富良野スポーツリンクス

対象 小学3年生以上

定員 30名

申込み 2月14日から社会教育総合センターで受付けます。

※詳しい内容は、社会教育総合センター ☎5511へお問合せください。

参加してみませんか

子育てひろば

小学校入学前のお子さんと、お父さんお母さんが楽しく遊ぶ

ひろばです。誰でも自由に参加できます。

日時 3月13日（月） 10時

場所 社会教育総合センター

内容 親子で運動します。運動靴と動きやすい服装で参加してください。

入学生募集

いしずえ大学

入学生募集

「若く老いよう」を合言葉に多くの仲間を募集しています。

募集期間 3月3日～3月17日

入学資格 60歳から73歳まで

願書 公民館または社会教育総合センターにあります。

学習内容 教養講座、軽スポーツがあります。クラブ活動も文化系と体育系があり、希望により科目が選択できます。

また、研修旅行や他町村の高年齢者大学との交流会なども行

います。



お済みですか

要介護認定の申請

4月1日から始まる介護保険制度で、在宅・施設の各サービスを利用する方は、要介護認定が必要になります。

認定を受けないでサービスを
利用する時は、償還払い(全額
自己負担後に払戻します。)とな
りますので、申請を予定してい
る方はお早めにどうぞ!!

申請の申込み、またはご相談
は、
役場保健福祉課介護保険係

在宅介護センター ☎(45)6533
☎(45)6987
皆さんからの、ご連絡をお待
ちしています。

ご利用ください

道北地域産業支援センター

道では、道北地域の企業の事
業活動を総合的に支援する「道
北地域産業支援センター」を(株)
旭川産業高度化センターに開設
しています。技術、経営上の課
題やマーケティングなどに関す
る専門家の紹介、官公庁などの
各種支援制度の紹介などをはじ
め、事業活動の役に立つ情報の
提供を行っております。

詳しくは、道北地域産業支援
センターへお問合せください。
問合せ先 道北地域産業支援セ
ンター
TEL 0166-68-2750
TEL 0166-68-2828
FAX 0166-68-2828

受講生募集

住民講座

▼パソコンワープロ文字入力練
習コース
パソコンを初めて使う方のた
めに、取り扱いの初歩から日本
語入力までを習得します。

日時 3月5日(日)、12日(日) 10時～
3月6日(月)、9日(木)、13日(月)
16日(木) 18時30分～

定員 6名
受講料 4,000円

▼パソコンワープロ罫線書式設
定コース
罫線の使い方、書式設定の使
い方を習得します。

日時 3月15日(水)、17日(金)
22日(水)、24日(金) 18時30分～

定員 6名
受講料 4,000円

▼陶芸教室

陶心窯(野原寿夫先生)で実
施します。1・2日目に自由に
作品をつくってもらい、3日目
に彩色します。

日程 3月6日(木)、7日(金)、21日(火)
昼のコース 10時～12時
夜のコース 19時～21時

定員 8名
受講料 2,800円
申込み・問合せ 富良野地域人
材開発センター ☎(22)2619

募集しています

あなたの『北海道遺産』

北海道では、道内にある様々
な地域資源の持つ潜在力や可能
性を引き出し、北海道遺産とし
て守り育て引き継いでいくこと
を通じ、新たな魅力を持った北

海道づくりを進める「北海道遺
産構想」の取組みを進めていま
す。あなたの発想や感性を生か
して掘り起こした「大切な宝物」
北海道遺産をお寄せください。

応募方法 ①住所②氏名③年齢
④性別⑤電話番号⑥北海道遺産
として推薦したいものの名称と
概要⑦所在地⑧推薦理由を明記
して、封書、はがき、ファック
ス、Eメールのいずれかの方法
でご応募ください。

応募期間 2月29日(火)まで
応募先 〒060-8588
札幌市中央区北3条西6丁目
北海道総合企画部地域振興室地
域振興課

TEL (011) 231-4111
FAX (011) 232-3963
Eメール chishin.tikis @
pref.hokkaido.jp

図書室新刊案内

一般書

ファイト! (武田 麻弓)
涙の谷 (福田 和子)
南九州殺人迷路 (西村京太郎)
第4の神話 (篠田 節子)
明日をうたう 命ある限り (三浦 綾子)
人生の目的 (五木 寛之)
昔の恋人 (藤堂志津子)
楽殺 第四巻 (宮城谷昌光)
千年旅人 (辻 仁成)
かりそめ (渡辺 淳一)

児童書

こんにちは あかぎつね! (エリック・カール)
てんしさまがおりてくる (五味 太郎)
大東京ピンボー生活マニュアル1～5 (前川つかさ)
パパはウルトラセブン (みやにしたつや)
にんじんさんがあかいわけ (松谷みよ子)
もけらもけら (山下 洋輔)
しょうぼうじどうしゃ じぶた (渡辺 茂男)
とあいさつのせい? (スズキコージ)
折原みとのお菓子の国プリンセス (折原 みと)
おっとあぶないペロペロキャンディ (きむらゆういち)

募集!

かみふらの10大ニュース

平成11年1年間でおきた上富良野
に関する10大ニュースを募集します。
募集期間 2月14日～3月10日
申込み 郷土館、社会教育総合セン
ターにあるチラシで申込みくださ
い。(参加記念品あります)

1月の町内交通事故 発生状況

()は前年比
人身事故発生件数 : 1 (±0)
死者 : 0 (±0)
傷者 : 2 (+1)
物損件数 : 40 (-19)
「スピードダウンとシートベルト」
2つのSでスピードダウン

東児童館だより ☎④54097

セル画をつくろう

日時 3月11日(土) 10時～
 対象・定員 小学生・30名
 申込み 2月28日(月)～定員になり次第締め切ります。

異動家屋の届出

忘れていませんか

平成11年中(1月1日から12月31日)に個人間での売買、贈与または取り壊し等があった家屋で、未登記のものについては届出が必要になります。
 届出がされないと、固定資産税が前の所有者に課税されたり、存在しない家屋に課税される場合があります。
 届出用紙は役場税務課にありますのでご連絡をいただくか、直接税務課にお越しください。

西児童館だより ☎④56346

ラベンダー入り小物作り

日時 12月26日(土) 13時30分～
 対象・定員 小学生・30名

ひな祭り

日時 3月3日(金) 15時～
 対象・定員 小学生・30名

無料調停相談会

ご利用ください

富良野調停協会では、次のおり、無料調停相談会を開催します。

日時 2月29日(火) 10時～15時
 場所 富良野文化会館1階研修室
 相談担当者 富良野調停協会 属調停委員

相談内容 金銭の貸借、損害賠償、夫婦や親族のもめごとなど日常生活の紛争解決について

2月

薬物乱用事犯取締強化月間

麻薬や覚せい剤などの汚染が拡大し、乱用者も学生や主婦に



私たちの故郷
 ～北方領土～

2月7日は
 北方領土の日

新世紀 ひらく鍵です ^{しま}四島返還

第48回

糖尿病医療講演会のご案内

富良野協会病院では、糖尿病の合併症の一つである「皮膚の病気」に関する新たな知識を得る機会として、下記の日程で講演会を開催します。

- ◎講演：「糖尿病と皮膚疾患」
- ◎日時：2月22日(火)
 受付：午後12時30分
 講演：午後1時～2時
- ◎講師：旭川医科大学 皮膚科教授
 医学博士 飯塚 一先生
- ◎会場：富良野協会病院 4階講義室
- ◎参加費：無料
- ◎申込み、問合せ：

富良野協会病院保健相談室
 電話23-2181

確定申告

申告書は自分で書いてお早目に

平成11年の所得税の確定申告は、2月16日(水)から始まります。

税務署では確定申告書等を自分で作成して提出していただけるよう、相談担当者が記載方法などのアドバイスをしています。税務署にお越しの際は、申告書をお分かりの範囲で記入して、ご持参ください。

＜納税は期限内に＞

納税の期限
 所得税 3月15日(水)
 消費税・地方消費税(個人事業者) 3月31日(金)

＜便利で確実な振替納税で＞

振替納税は、電話料金などの自動振替制度と同じように預貯金口座から自動的に納税する方法です。

納期ごとに銀行や郵便局までわざわざお出かけにならなくても納税できますし、納期限を忘れて余分な延滞税を支払うこともありません。

手続きも簡単ですのでぜひご利用ください。

不明な点は、お気軽にご相談ください。

富良野税務署 所得税担当 ☎②2144

まで及んでいます。

税関では、他の取締機関や世界各国の税関などと協力して、取締りを行っています。

麻薬、覚せい剤等に関して目にしたたり、耳にされた情報は、税関へ通報してください。

密輸110番(フリーダイヤル)
0120-461961

(札幌税関支署)

お宅は大丈夫ですか？

屋根の雪や氷

落氷雪での事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。

▼屋根の雪、氷、つらは早めに落とすようにしましょう。

▼屋根から大量に雪が落ちた時は、すぐに事故がないかどうか確認しましょう。

▼屋根の雪が落ちるような建物には、雪止めをつけるようにしましょう。また、つけてあっても古くなったりして落ちることがあるので、必ず点検して早目に修繕しましょう。

▼屋根から落ちた雪は、交通事故、交通障害防止のため道路に出さないようにしましょう。

▼軒先や道路では子供を絶対に

遊ばせないようにしましょう。また、軒先を通行するときは、十分注意しましょう。

(商工観光まちづくり課)

参加者募集

かみふソーラン炎の舞

かみふソーラン炎の舞では、

札幌YOSAKOIソーラン祭りの参加者を募集します。

対象 高校生以上で男女は問いません。(子供は定員のため募集なし)

練習日 毎週水曜日 午後7時～
練習場所 公民館大ホール

必要経費 25,000円

締め切り 3月31日

連絡先 かみふソーラン炎の舞
代表 田中美智代 ☎9702

募集

わが家のアイドル

わが家のアイドルのコーナーに出ていただける3歳から10歳のお子さんを募集しています。お子さんの成長の記念にいかがですか。
みなさんの応募お待ちしています。

連絡先 役場企画調整課広報
広聴係 ☎69980

2月25日、十勝岳噴火総合防災訓練実施

午後6時20分ごろ、避難勧告のサイレンが鳴ります

十勝岳が噴火したという想定で、2月25日(金)、総合防災訓練を行います。

総合防災訓練の内容は、①通信連絡訓練、②避難訓練、③救助・救出訓練、④避難路確保・道路閉鎖等、の4項目を柱に行います。

避難訓練は、防災行政無線から流れるサイレンの音を聞いてから指定されている避難所まで

位で訓練に参加してください。

避難勧告のサイレンは「午後6時20分ごろ」防災行政無線で1分間鳴らしますが、その前の「午後4時5分ごろ」消防団の訓練のために消防サイレンを鳴らしますので、火事とお間違いないようお願いいたします。

各ご家庭では、事前に戸別受信機のスイッチや電池の点検、指定避難所の確認などをしておいてください。

年1回の総合防災訓練ですの、対象地区内の一人でも多くの方の参加をお願いします。

皆さんに実際に避難していたとき、いざという時に自分がどこに避難したらよいかまた、どう対処したらよいかを体験しながら、自ら確認していただくことを目的としています。

避難訓練の対象地区は、昨年と同じ「日新、草分(一部)、日の出(一部)、北町、泉町、扇町、栄町、中町、錦町、富町」です。

対象地区内の皆さんは、家族単位の方の参加をお願いします。

お答えします。

基本的なしくみとしては、①情報公開請求を行うために役場窓口で手続きを行う。②役場では、半

月程度の期限内で請求を特定し、保管担当課に情報の存在を確認するとともに公開か非公開かを判断し、その内容を本人に通知します。

③1公開の通知を受けた場合、通知内容に基づき現物を閲覧する。または手数料を支払うことで写しの交付を受けることができます。

③2非開示の通知を受けた場合

で、その理由に不服のある場合は、法令に基づき不服の申立てを行うことができます。

公開するものの一般的な範囲は、個人に関する情報であって特定の個人が識別されるもの及び法人、その他の団体に関する情報であって情報を公開することによって明らかに不利益を与えると認められるもの以外のすべてとなります。

条例案については、議会で審議を経た後に制度をスタートすることになります。

(総務課 ☎6400)

広聴事業

あなたの意見をお寄せください。



情報公開のしくみと内容はどの範囲か教えてほしい。

(栄町・男性)

企画調整課
広聴係 ☎6980

市民ポストは、役場庁舎、社会教育総合センター、公民館、老人身障者センター、セントラルプラザに設置しています。ファックス番号(0167)45-5362(電子メール(アドレス kamini@turano.jp)でも受け付けています。紙上は匿名ですが、住所、氏名、年齢、電話番号、性別をお書きください。

かみふっこ ギャラリー

— 中央保育所 —



きたがわ りゆうせい
北川 竜生くん
(平成6年生まれ・東2線北22号)



「鬼」

鬼の顔は折り紙で、体はクレヨンで書きました。怖い顔をして今にも動き出しそうな鬼ができました。(山田智美先生)



いしと やゆうと
石戸谷 勇人くん
(平成5年生まれ・錦町2丁目)



「雪だるま」

雪だるまを折り紙で上手に作る事ができました。雪もたくさん積もっていて雪だるまも嬉しそうに笑っています。(山田和恵先生)

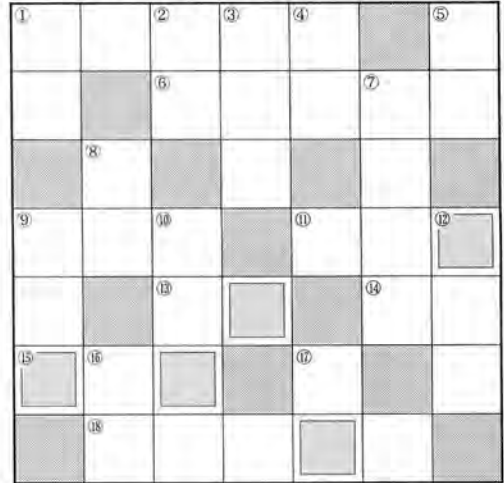
めぐり逢

はやさか たかし
早坂 貴敏さん
昭和51年生まれ
東町5丁目



「今は3人家族ですが、春には新しい家族が増えるんです」とやさしいパパの顔を見せてくれた早坂さんは、先月号の池田千代子さんからめぐってお逢いしました。忙しい仕事の合間をみて時間があればミニバレーがしたいというほど大好きだとか。池田さんともミニバレーのサークル仲間です。ミニバレーに魅せられたかのように「自分にぴったりのスポーツですね。いろいろな職業の人たちの集まりでね、楽しいですよ。ほんとおもしろいですよ。一緒にミニバレーしませんか？ちゃんと教えますから」と私も誘われてしまいました。

ふあみりーパズル



□を並べてひとつの言葉をつくってください。答えを2月29日までに役場企画課調整課へご持参ください。記念品を差し上げます。

※課の配置が変わりましたので、案内板で確認ください。

タテのカギ

- ①イヤリングはここにします
- ②いがにつつまれた食物
- ③グーは石、パーは紙。ではチョキは？
- ④後から考えて悔やむこと。〇〇が残る
- ⑤木製の丸い容器。酒・しょうゆなどを入れる
- ⑦はくしょん
- ⑧相撲場などの観客席の形式。〇〇席
- ⑨大事な物をしまいます
- ⑩無意識のうちに口走ることば
- ⑫物と物がくっついている際の部分。「足の〇〇〇」
- ⑬空にフワフワとうかぶ白いもの
- ⑭釣り〇〇、物干し〇〇

ヨコのカギ

- ①1分間に何回か。ふつう手首で計ります
- ⑥回収して、再利用
- ⑨2で割り切れない数
- ⑪3時になったら食べましょう
- ⑬アリゲーター、クロコダイル、これなんだ
- ⑭白・黒・茶、3色まじった毛
- ⑮わからない言葉はこれで調べる。〇〇辞典
- ⑰前の状態のままになること

答え

氏名

12月号の答えは「ニセンネン」でした。

「健康こそ第一」

先日の新聞に大変困ったことが載ってしまいました。「夜更かしの子、幼児に広がる」…誰でも夜更かしの経験はあると思いますが、次の日の体調は極めて悪いものです。～体がだるい。食事がおいしくない。行動が緩慢等の現象が起こります。これは、目は確かに開いているのですが、脳が目覚めず、午前中は眠い状態にあるからだそうです。こういうことを毎日繰り返していると体の成長に必要なホルモンが分泌せず、頭や体の成長に悪い影響を与えます。

お陰様で私は、小・中・高と12年無欠席で学校に通わせてもらい、丈夫な体を授けてくれた親に感謝しています。これからもこの体を大切にして気をつけていきたいと思ひます。

- ①可能な限り睡眠を十分取る。
- ②三度の食事をきちんと取る。
- ③牛乳を毎日飲むように努める。
- ④朝早く起き、心のゆとりを持つ。
- ⑤早朝1時間程度の散歩をする。

このようなことに日々心がけています。親を一番悲しませることは、親より先に命を落とすことではないでしょうか。もうすでに、私の教え子で他界した子がいます。誠に残念です。この世に生を受けた以上、一人一人が健康に気をつけ、親より長生きすることが親への恩返しというものです。そして、体が丈夫でありさえすれば、何でもできますし、必ずや幸せをつかみ取ることができると確信するからです。

上富良野小学校長 平野 洋一

所感

冬を楽しむ過ごし

大寒に入り寒さも一段ときびしく、また降雪も多くて除雪にはこ苦勞されていることと思ひます。

北国の長い冬の生活において、雪とのかかわりをいかに取り入れて楽しく過ごすかが求められておきます。雪を書としてでなく、雪を利用した暮らしを取り入れ、雪国の日々の生活をエンジョイでき

ないものかと、今一度見つめ直してみたいと思ひます。

さて、今年も多くの地域住民や子どもたちに、冬の一時の楽しみである冬のイベント「雪祭り」が開催されました。実行委員会を組織し、多くの方々にご苦勞いただいておりますが、特に雪像づくりにおいては、自衛隊員の皆さんに寒さのきびしい時期、長い期間ご支援いただきましたことに心から感謝申し上げます。私どもは、イベント開催に携わりご苦勞をいただいている方々のためにも、一人

でも多くの方々に参加してもらうにはどうしようにしたらよいか、また町民参加で企画・立案し、実施するイベントに育っていただくためにどのようなしたらよいか考

えておりますが、町民の皆さんのご意見、お知恵もいただければと思ひます。

風邪が流行っているようですが、健康管理には十分注意して楽しく冬を過ごしたいものです。

尾岸 孝雄

たくさんの善意

ありがとうございました

上富良野町へ

◎松原長吉さん（錦町）から、郷土館展示資料として、会計機ミロクスパー6を。

◎音楽が大好きな仲間の会から、文化会館設立準備金として、3万円を。

◎出倉光義さん（東中）から、保健福祉施設整備基金として、5万円を、ラベンダーハイツ入所者用として、冷蔵庫1台を。

◎秋野貞子さん（大町）から、保健福祉施設整備基金として、10万円を。

◎佐川亀蔵さん（日新）から、郷土館展示資料として、寄せ書き（横須賀海兵団）を。

社会福祉協議会へ

◎東中学校生徒会から、バザーの益金43,341円を。

◎南 文子さん（東中）から、夫・藤夫さんの死去に際して、20万円を。

◎西村明子さん（栄町）から、夫・國夫さんの死去に際して、5万円を。

町立病院へ

◎古茂田八重子さん（栄町）から、役立ててくださいと、5万円を。

■町職員人事（1月31日退職）

▼渥美ゆかり（町立病院事務局）

▼玉城美千代（特別養護老人

ホーム寮母）

■訂正とおわび

1月号9ページ「たくさんの善意」がとうございました。社会福祉協議会へ」の中で、古茂田八重子さんから、父・重男さんとあるのは夫・重男さんの誤りです。

訂正して深くおわびいたします。

- ◎「SS運動」で安全の輪を広げよう
- ◎「ゆとり」と「譲り合い」の心で運転しよう
- ◎「いのち」は一つ、急ぐ心をセーブしよう



1月22日、町営スケートリンクでスケート教室が行われました。集まった子供たちはまず、自分の足に合ったスケート靴を探すのに一苦労していましたが、スケート靴を履きリンクの上に立つとスイスイと器用に滑りはじめました。その後先生から上手に滑るコツを教えてもらおうと、動きがぎこちなかった子供たちも上手にすべれるようになっていました。時には、転んだ子の「痛い！」という声もありましたが楽しいひとときを過ごしたようです。

人のうごき

平成11年12月31日現在		()は前月比 平成12年1月31日現在	
人口	13,080 (+19)	人口	13,089 (+9)
男	6,646 (+11)	男	6,645 (-1)
女	6,434 (+8)	女	6,444 (+10)
世帯	5,296 (+14)	世帯	5,296 (±0)

■ 発行・編集 / 上富良野町役場企画調整課広報広聴係
 ☎0167-45-6980 FAX0167-45-5362
 〒071-0596 北海道空知郡上富良野町大町2丁目2番11号
 ■ 通 巻 / 489号
 ■ 印 刷 / 街)上富印刷
 ■ インターネットホームページアドレス /
<http://town.kamifurano.hokkaido.jp>

この広報紙は再生紙を使用しています

編集後記

■「いい笑顔の写真を撮りたい」と、いつもシャッターチャンスを狙っているんですが、なかなかカメラを意識しない自然の笑顔には出会えないし、チャンスを逃してしまふことも。今月号の表紙の写真は、レンズをのぞきながら話しかけ、やっとなら笑ってくれた瞬間の写真です。これまでに撮った写真で一番自然な笑顔の写真が撮れました。私のお気に入り一枚です。今年はおもいっきりいい笑顔がたくさん撮れる一年でありたいですね。(お)

■本を読もうと思っています。あつ、これ読みたいなと思いついたのに手つかずのままの本が何冊も……。寝る前に読もうと布団の中に本を持っていつても、すぐ眠たくなってしまい、なかなか先に進むことができなかったのですが、(というか、布団の中じゃなくても本を読もうとすると眠たくなっていた)最近なぜか、そんな事も無く順調に読むことができるので、このチャンスに読めるだけ読んでしまおうと思っています。(ひ)